資料5

子育て支援課子育て応援係の事業

こども発達連携支援事業

こども応援センターぱあむにおいて、発達障がい等により支援を要する子どもとその保護者に対する早期支援や、幼稚園・保育園、学校等の関係機関による取り組みへの支援を行いました。

１　支援機関の連携と専門知識の普及

(1)　支援機関の連携

子育て支援機関の支援者から子どもの発達が気になる保護者に対してぱあむを紹介していただき、発達相談等につなげました。

(2)　専門知識の普及

年中児相談や発達支援コーディネーター会議を通じ、幼稚園・保育園・認定こども園等の職員に専門知識の普及に努めました。

２　要支援児の早期発見・判定、関係部署との連携、支援関係機関との連携体制の整備

(1)　発達相談

発達に関する心配を抱える乳幼児について、相談を受けました。

〇相談件数　266 件

(2)　年中児相談

幼稚園・保育園・認定こども園より依頼を受け、保護者記入のアンケートを元に児童の行動観察を実施。保護者や担任に助言を行いました。

〇訪問園　18 園

〇発達アンケート　506 人

〇行動観察　188 人

〇保護者面談　87 人

(3)　園観察訪問

年中児以外の児童についても集団内での過ごし方を助言したほか、ケース会議に参加しました。

〇訪問実数　18 園 1 施設

〇指導実施数　87 人（のべ 97 人）

３　「プロフィールブック」の充実、保護者主体の有効活用の推進

児童の成長記録や関わり方を保護者が記録し、園や学校と情報を共有する「プロフィールブック」を作成し、こども発達支援センターくれよんで配布しました。

〇交付人数　62 人

４　「いのちのふれ愛教育」の推進

幼児期から自分の体を守る気持ちを育てるための教育プログラム「いのちのふれ愛教育」を希望する幼稚園・保育園・認定こども園で実施しました。

〇実 施 園　19 園 1 施設

〇参加人数　のべ 2,087 人

家庭教育推進事業

１　家庭教育学級

子育て中の人が家庭教育について学び、子育ての悩みや喜びを共感できるよう家庭教育学級を開設しました。

(1)　乳幼児学級　　5学級　開催講座　42回　参加者　695人

(2)　幼稚園保育園家庭教育学級　　13学級　開催講座　88回　参加者　2,783人

(3)　小中学校家庭教育学級　　16学級　開催講座　107回　参加者　5,255人

２　子育てに関する講座

(1)　子育てまなび講座　　開催　5回　　参加者　230人

(2)　BP1プログラム　　開催　4コース　参加者　37　組（親子関係形成支援事業）

(3)　ベビークラス　　開催　3コース　参加者　34組

(4)　ドキドキ赤ちゃんふれあい体験　　開催　4回　参加者　37人

(5)　日帰りデジタルデトックス親子でわくわく体験　開催　1回　参加者　12世帯33人

３　不登校支援室

登校渋りや不登校に悩む保護者からの相談を受け付けたり、交流会を開催したりしました。

(1)　相談　のべ16人

(2)　交流会　開催5回、参加　のべ20人

子どものいじめ防止事業

１．いじめ相談の受付・いじめ防止対策

(1)　いじめ防止専門委員会

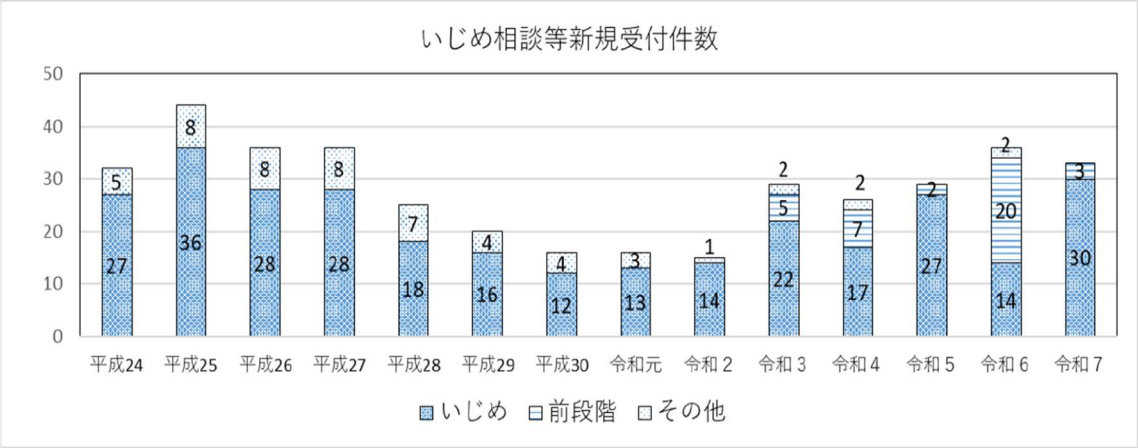
相談員がいじめの相談・通報を受け、いじめ防止専門委員会委員の助言を元に、学校と連携していじめの未然防止や事態の重大化防止を図りました。

(2)　いじめ問題対策連絡協議会

協議会を開催し、関係機関の連携強化を図りました。

◆いじめ相談等受付件数の推移　(件)

年 度		平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
いじめ		27	36	28	28	18	16	12	13	14	22	17	27	14	30
その他	前段階									0	5	7	2	20	3
	その他	5	8	8	8	7	4	4	3	1	2	2	0	2	0
計		32	44	36	36	25	20	16	16	15	29	26	29	36	33



２．いじめ防止協力事業所・団体を通じた地域での啓発活動の推進

(1)　広報活動

いじめ防止協力事業所の取組を「広報かに」にて紹介しました。

(2)　いじめ防止協力事業所の訪問・登録

定期的に事業所に訪問し、地域での見守りを依頼しました。

令和８年４月１日現在 190 事業所・９団体を認定しています。